



室内楽の名手たち、いま再び動き出す！

六人会 その後

2026 7/24 [金]

19時開演 (18時30分開場)

浜離宮朝日ホール

全自由席 6,000円

学生券 4,000円 [50枚限定]

※学生券はミリオンチケットのみでの取り扱いとなります
当日学生券をご提示ください

PROGRAM

J.ブラームス

弦楽六重奏曲 第1番 変ロ長調 作品18

Johannes Brahms: Streichsextett Nr.1 B-Dur op.18

P.チャイコフスキー

弦楽六重奏曲『フィレンツェの思い出』 二短調 作品70

Pyotr Ilyich Tchaikovsky: Souvenir de Florence op.70

ROKUNIKAI MEMBERS

久保田巧 Takumi Kubota / vn

沼田園子 Sonoko Numata / vn

店村真積 Mazumi Tanamura / va

中村静香 Shizuka Nakamura / va

堀了介 Ryosuke Hori / vc

松波恵子 Keiko Matsunami / vc

ミリオンチケット 03-3501-5638

ミリオンコンサート [検索](#)

※ウェブサイトでのお申込みはセブンイレブンでのお引取り

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/ticket/>

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード 322962

teket(電子チケット) <https://teket.jp/g/qbo7gi5iqv>

六人会 でお挨拶

長きにわたり、同じ室内管弦楽団で共に音楽作りをしてきました。そしてその後離れ離れになり、それぞれが様々な経験を得て今に至っています。今回十数年ぶりに6人が再会し、その間の経験を活かし一つのコンサートを開こうという思いに至りました。弦楽六重奏の中でも名曲中の名曲といわれるこの2曲をどう作り上げて演奏するか、今から一同ワクワクしています。



PROFILE ※五十音順

久保田 巧 ◎ヴァイオリン

TAKUMI KUBOTA / VIOLIN

桐朋女子高等学校音楽科を経てウィーン国立音楽大学卒業。外山滋、江藤俊哉、ヴォルフガング・シュナイダーハンの各氏に師事。1984年ミュンヘン国際音楽コンクール・ヴァイオリン部門で日本人として初めて優勝。以来、国内外で演奏活動を活発に展開。日本クラウン、エクストンなどよりバッハ、クライスラー、シューベルト、ベートーヴェン、ブラームス、プロコフィエフなど多数のCDをリリース。高い評価を得ている。サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団、前橋汀子カルテットでも永年にわたりメンバーを務めた。2021年よりリサイタルシリーズ「久保田巧 ヴァイオリンは歌う」を開催している。桐朋学園大学音楽学部教授。

沼田園子 ◎ヴァイオリン

SONOKO NUMATA / VIOLIN

東京藝術大学弦楽科を首席で卒業、大学院博士課程単位習得。パガニーニ生誕200年祭国際コンクール、マリア・カナルス、アルベルト・クルチ各国国際コンクールに上位入賞。日本音楽コンクール作曲部門の演奏に対して審査委員会特別賞、アール・レスピランのメンバーとして中島健蔵賞、静岡県文化奨励賞をそれぞれ受賞。水戸室内管弦楽団の常任メンバーを25年務める。ヨーロッパ各地で協奏曲、リサイタル、室内楽、音楽祭に出演。フィン・デュオとして全国でリサイタル。2015年弦楽四重奏団カルテット・プラチナムを結成。ベートーヴェン弦楽四重奏曲全曲を演奏。東京藝術大学講師を長年務め2026年退職、現在、洗足学園音楽大学客員教授。

店村真積 ◎ヴィオラ

MAZUMI TANAMURA / VIOLA

桐朋学園大学を経てイタリアに渡り、P.ファルツリに師事。指揮者R.ムーティに認められ、フィレンツェ市立歌劇場首席ヴィオラ奏者となる。ジュネーヴ国際音楽コンクール第2位入賞。読売日本交響楽団ソロ・ヴィオリスト、NHK交響楽団ソロ首席ヴィオラ奏者、東京都交響楽団特任首席ヴィオラ奏者を歴任し、読響、N響、東フィル、札響、都響、バイヤール室内管などと共演。CDも数多くリリースし、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団のメンバーとしても活躍している。現在、京都市交響楽団ソロ首席ヴィオラ奏者、東京都交響楽団ヴィオラ名誉首席奏者。東京音楽大学客員教授。第30回有馬賞、令和2年度京都市文化功労者受賞。

堀 了介 ◎チェロ

RYOSUKE HORI / CELLO

8歳より斎藤秀雄氏に師事。第36回日本音楽コンクールチェロ部門第1位受賞。ウィーン・コンセルバトリウム最優秀芸術賞を得て卒業、ウィーンにて初のリサイタルを開く。後にジュネーヴにてフルニエに師事。帰国後、NHK交響楽団にて首席奏者を務めた。国内主要オーケストラと共演するなどソロ活動の他、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団、久保陽子ピアノトリオ、ドゥガレイユカルテットにも出演。中国各地の音楽院に招聘され指導と公演を行った。数多くのコンクールの審査員も務める。長年にわたり東京音楽大学にて後進の指導、東京音楽大学名誉教授。現在、日本チェロ協会評議委員長。

中村静香 ◎ヴィオラ

SHIZUKA NAKAMURA / VIOLA

桐朋学園大学音楽学部を卒業後、文化庁芸術家派遣在外研修員としてジュリアード音楽院に留学。第52回日本音楽コンクール第1位。及び増沢賞、レウカディア賞、黒柳賞受賞。第29回海外派遣コンクール特別表彰。第3回日本国際音楽コンクール入賞。これまでにN響、都響、東フィル等各オーケストラと共演し、各地の音楽祭にも出演している。2003年に大垣音楽祭でヴィオラのソロ・デビューを果し、その後はヴァイオリンとヴィオラ双方で活躍の場を広げている。「シューベルトティアーデ」等のCDをリリース。桐五重奏団、水戸室内管弦楽団、サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー。東京音楽大学准教授、フェリス女学院大学非常勤講師。

松波恵子 ◎チェロ

KEIKO MATSUNAMI / CELLO

高校より桐朋学園音楽科に学び、その後パリに留学。1975年デビューリサイタル開催。1975年から1992年まで新日本フィルハーモニー交響楽団で首席チェロ奏者を務めた。又、サイトウ・キネン・オーケストラに創設時より2006年まで参加。1995年より2013年まで水戸室内管弦楽団のメンバー。第34回日本音楽コンクール第2位。1972年パリ国際チェロコンクール特別賞。1973年ガスパール・カサド国際チェロコンクール第3位。早くから後進の指導にも力を入れ多くのチェリストを育てている。2007年〈バッハ無伴奏チェロ組曲全6曲〉、2020年松波恵子・川村文雄デュオ〈浪漫への誘い〉のCDをリリース。

by apc
l'atelier
Violon, Alto, Violoncelle, Archet Tokyo

Violin Shop
Repair Maintenance
Rental Instruments

SHIBUYA st. 渋谷駅東口 から徒歩 約 6分
OMOTESANDO st. 表参道交差点 から徒歩 約 10分

TEL: 03-6427-6688 | violon1@me.com | www.latelierbyapc.com
Français & English spoken



公式 LINE
ご登録ください

公式 Home



Online Shop

